

全国の県行政に観光地の商品化提案

観光販売システム協議会が発足

三重県での実績もとに 全国展開へ

三重県を全国に売り出そうと旅行会社約50社で設立した組織「三重県観光販売システム協議会」が発足から4年目を機に、これまでのノウハウを生かし、全国の県行政や観光団体と連携して商品化や誘客をはかる新組織「観光販売システム協議会」を7月に発足させた。旅行会社が結集し、行政や観光団体に商品化や販売ルートづくりなどを提案し、誘客促進をはかる組織は全国にも例がなく、関係者から注目を集めている。6月1日には主催旅行や観光コンサルタント事業などを行う実働組織として「株式会社観光販売システムズ」も設立した。特集では三重県観光販売システム協議会の3年間の実績を紹介するとともに、新組織の概要と今後の展開について紹介する。

三重県観光販売システム協議会のおもな観光商品展開

地域名	商品名	集客実績
三重県	世界遺産「熊野古道シャトルバス」企画・募集・販促	04、05、06年度合計4万2000人
三重県	観光地直行バス「美し国シャトルバス」企画・募集・販促	05、06年度合計2万5000人
伊勢市	「伊勢神宮125社ウォーキング」企画・募集・販促	05、06年度合計1700人
伊勢市	伊勢神宮式年遷宮「お木曳一日神領民」企画・募集・販促	06、07年度合計7万6000人
伊勢市	平成のおかげ参り「伊勢神宮と神楽舞奉納」企画・募集・販促	06年度合計1万2000人
志摩市	「和真漁港アウトレット浜御厨ツアー」企画・募集・販促	05、06年度合計2万1000人
伊勢志摩	伊勢志摩キャンペーン企画・募集・販促	05、06年度合計1万600人
尾鷲市	熊野古道クリーンアップツアー「掃除大作戦」企画・募集・販促	06年度合計3500人
松阪市	松阪牛を観光商品化「町並み観光と松阪牛」企画・販促	05、06年度1800人



三重県観光販売システム協議会が商品化したパンフレットの一部

「熊野古道シャトルバス」は、熊野古道の魅力を最大限に引き出す観光商品として、三重県観光販売システム協議会が中心となり、旅行会社と連携して商品化された。熊野古道の魅力を最大限に引き出す観光商品として、三重県観光販売システム協議会が中心となり、旅行会社と連携して商品化された。

三重県観光販売協会の誕生

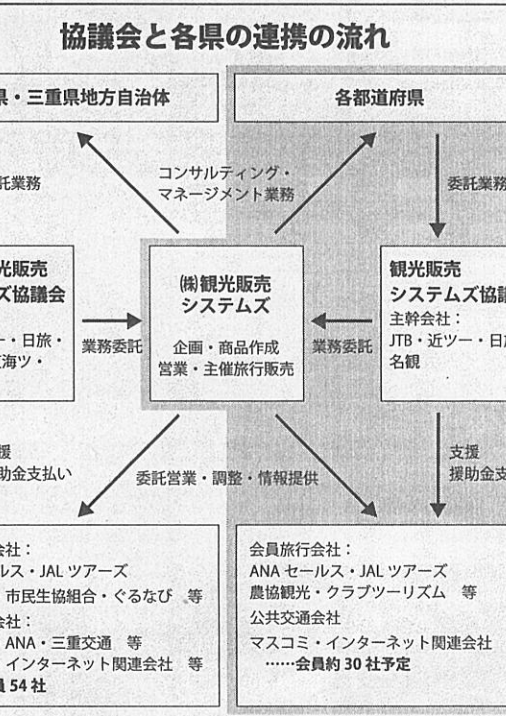
「三重県観光販売システム協議会」は、旅行会社約50社が中心となり、行政や観光団体に商品化や販売ルートづくりなどを提案し、誘客促進をはかる組織として発足した。三重県観光販売システム協議会が中心となり、旅行会社と連携して商品化された。

観光素材を「商品」に レベルアップはかる

三重県観光販売システム協議会が中心となり、旅行会社と連携して商品化された。観光素材を「商品」にレベルアップはかる。

小高直弘事務局長に聞く

三重県観光販売システム協議会事務局長の小高直弘氏に、協議会の活動や今後の展開について話を聞いた。



観光販売システム協議会
☎052(589)0200(代)



幹事会社の声

三重県観光販売システム協議会が中心となり、旅行会社と連携して商品化された。幹事会社の声。

県と二人三脚で

三重県観光販売システム協議会が中心となり、旅行会社と連携して商品化された。県と二人三脚で。

消費者への販売ルート確立

三重県観光販売システム協議会が中心となり、旅行会社と連携して商品化された。消費者への販売ルート確立。

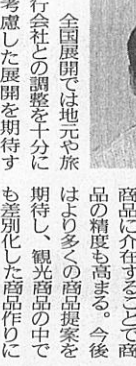
三重県観光販売システム協議会

三重県観光販売システム協議会の概要と今後の展開について紹介する。



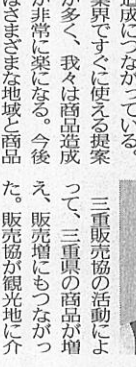
三重県観光販売システム協議会

三重県観光販売システム協議会の概要と今後の展開について紹介する。



三重県観光販売システム協議会

三重県観光販売システム協議会の概要と今後の展開について紹介する。



三重県観光販売システム協議会

三重県観光販売システム協議会の概要と今後の展開について紹介する。

三重県観光販売システム協議会

三重県観光販売システム協議会の概要と今後の展開について紹介する。